

群青

ああ、あの街で 生まれて 君と出会い
たくさんの 想い抱いて 一緒に時を過ごしたね
今 旅立つ日 見える景色は違っても
遠い場所で 君も同じ空 きっと 見上げてるはず
またねと 手をふるけど 明日も 会えるのかな

遠ざかる 君の笑顔 今でも忘れない 今でも
（遠ざかる 君の笑顔 今でも忘れない）
あの日見た夕日 あの日見た花火 いつでも君がいたね
当たり前が 幸せと知った
（当たり前が 幸せと知った）
自転車をこいで 君といった海 あざやかな記憶が
目を閉じれば 群青に染まる
（目を閉じれば 群青に染まる）
あれから 六年の日が 僕らの 中を過ぎて

三月の風に吹かれ 君を今でも想う 今でも
（三月の 風に吹かれ 君を今でも想う）
響けこの歌声 響け遠くまでも あの空のかなたへも

大切な 全てに届け
（大切な 全てに届け）
涙の後にも 見上げた夜空に 希望が光ってるよ
僕らを待つ 群青の街で
（僕らを待つ 群青の街で）
きっとまた会おう あの街で会おう 僕らの約束は

消えはしない 群青の絆
（消えはしない 群青の絆）
また 会おう 群青の街で